

講習の名称：数学的に考える資質・能力を育成する授業づくりについて考える

担当講師：小泉 健輔（共同教育学部講師）

講習開講日：令和3年12月12日（日）

時間数：6時間

主な受講対象者：小学校教諭・中学校数学科教諭

キーワード：数学的に考える資質・能力，数学的活動，授業づくり

講習の概要：

本講習では、児童生徒の数学的に考える資質・能力を育成するための授業づくりの視点について考察します。その際には、明日からすぐに使える方法について提示するというよりは、例えば、今日的な社会の要請をいかに解釈し、それをどのように算数・数学科の指導に生かすかや、数学的な見方・考え方を働かせる学びとは何なのか、といった、より大局的な観点による考察や、根源的な問いを立てた考察を重視します。

そのために、講義形式による情報提供と、それに対する討議を繰り返しながら、皆様とともに徐々に考えを深めていきたいと考えています。

講習の展開：

第1時限 算数・数学科の目標の背景について

第2時限 教材研究を深める視点について

第3時限 授業づくりの視点について（演習）

第4時限 授業づくりの視点について（ディスカッション）

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

本講習では、小学校、中学校の具体例を中心として考察を深めていきます。

授業の形式： 講義、演習、発表

履修認定試験： 論述形式の筆記試験を課します（ノート・配布資料の持込可）。

テキスト・参考文献：

テキストは特にありません。当日資料を配布・提示します。

小学校算数科、中学校数学科の学習指導要領解説については、適宜参照する予定ですので、冊子またはデータファイル等にてご準備いただくことをおすすめします。